

葉山有樹、takeshibuya、山口藍グループ展

Yuki Hayama, takeshibuya, Ai Yamaguchi GROUP EXHIBITION

会期：2018年9月30日(日)～2018年11月18日(日)【10月6日(土)・13日(土)・11月4日(日)と毎週月曜日は閉館いたします。】

会場：葉山有樹スタジオ内、ギャラリー&カフェ516 / 時間：11:00～17:00

- 葉山有樹展「有為転変原板、龍孫皇帝図鈔」 Yuki Hayama Exhibition “mutability” of original porcelain
- takeshibuya展「葉山有樹制作ドキュメント映像作品」 Document film of the Hayama's work.
- 山口藍展「プロジェクトルーム公開」 Open for Ai Yamaguchi's Project room

葉山有樹スタジオ内、ギャラリー&カフェ516では、葉山有樹、takeshibuya、山口藍によるグループ展を開催します。

葉山有樹は同時期に佐賀県立美術館で開催される展覧会の出展作品の原板と龍孫皇帝図鈔を展示。takeshibuyaは葉山の同展制作プロセスを映像で収録、自身の映像作品として昇華しました。山口藍は2016年来、葉山有樹スタジオで自身初となる作陶、絵付を行ってきた成果を発表するとともに、壁画を公開制作します。是非、ご来場ください。

葉山有樹

1961年有田生まれ。1985年武雄に開窯。2007年スパイラル(東京)、デザインミュージアム(ヘルシンキ、フィンランド)で個展ほか。伝統的な文様を独自の歴史観と世界観で再編集し、驚異の細密描写で描き普遍性を探求している。古典文様を基に物語を編み、その後磁器に描く。著述家としても出版多数。

takeshibuya

1980年香川生まれ。フリーランスの映像作家として大阪を拠点に活動。独自のドキュメンタリー手法で、道後オンセナート2014、IMABARI Color Show、など数々の映像を制作する傍ら、自身の映像展も開催。KIWOMIRU(2015)、RYUDO(2016)

山口藍

1977年東京生まれ。女子美術大学芸術学部工芸科織専攻にて学ぶ。1999年ninyu works結成。江戸の風俗を下敷きに創作した「とうげのお茶や」で遊女として暮らす女の子たちの姿を、独特の支持体を用い、繊細で明解な描線と色面で表現する。

■ 山口藍プロジェクトルーム壁画制作公開ワークショップ

山口藍プロジェクトルームでは、壁画制作公開ワークショップに参加するスタッフの方を募集します。

開催日時：9月8日(土)、9月9日(日)、10月27日(土)、10月28日(日)。11:00～17:00。

参加資格：中学生以上 / 条件：送迎無し、無償。 ※参加可能な時間にお越しください。



YUKI HAYAMA STUDIO
GALLERY & CAFÉ 516

【開館時間】11:00～17:00
【休館日】月曜日・火曜日
佐賀県武雄市山内町大字宮野1467番地
Tel.0954-45-0520 (YUKI HAYAMA Gallery)
<http://www.yukihayama.jp>

葉山有樹スタジオでは、才能豊かな国内外の若手アーティストを支援する活動を行ってまいります。

主催：葉山有樹スタジオ
企画協力：スパイラル/株式会社ワコールアートセンター、株式会社NINO

